年間1400万人が癒される：「公園造園力」とは公園の特質を踏まえ、財源や歴史性、市民ニーズに十分配慮すること

撮影：2012年4月（東京都千代田区日比谷公園）

◆日比谷見附跡を活かした日本的洋風公園

いつの時代にも公園の存在は都市生活にとって欠かせないものです。日比谷公園には日比谷、霞が関からの利用者動線が四方八方に延びていますが、江戸初期の石垣が見える日比谷見附跡のある有楽門には、歴史的意味が感じとれます。江戸以前には、日比谷入江と呼ばれる入江が大手町まで広がっていました。

国土文化研究所　特任研究員　岡村幸二（JRRN会員）